

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童は発達支援・放課後等デイサービスなないろ		
○保護者評価実施期間	2026年1月19日		～ 2026年2月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様のアンケート結果より、お子様のことを十分理解し、こどもの特性等に応じた専門性のあるご支援をご提供できている。	個々のお子様の現状の理解につとめ、その状況に合わせてどのような課題やプログラムをご提供していくか職員間で情報共有しながら取り組んでおります。	今後は日々の打ち合わせの中や会議等で、しっかりと時間を設けより密な情報交換を行っていきます。また、施設内研修や外部研修への参加を通して、職員の個々のスキルの向上をはかり、より専門性の高いご支援を提供出来る様取り組んでいきます。
2	保護者様のアンケート結果より、保育園へのいきほりがあっても、なないろのご利用が動機となり園にも通うことが出来ているなど、お子様達が楽しく当事業所をご利用できていると思っております。	お子様達が『楽しい』と感じる中で、お子様たちのそれぞれの力を育める様支援をおこなっております。	引き続き、お子様たちの立場から『楽しい』と感じられ、そのお気持ちに保護者様の少しでも助けとなる様、活動内容の充実、対人スキルの向上に努めていきます。
3	日々の活動概要や行事予定を発信できている。	日々の療育後、個別課題の課題紹介や、レク内容、またその時のお子様のご状況を各保護者様にメールにて写真付きご連絡し、情報共有を行っております。	今後も日々の活動内容を保護者様へご連絡し、安心感を持ってご利用出来る様取り組んでいきます。また、引き続き、ブログやインスタを利用しての活動内容の周知を行ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族様が満足される家族支援プログラムや、ご家族様がご参加できる研修会等の情報提供が少ないことが考えられます。	現在は、ご利用家庭様に全体としてではなく、個別にご相談を受けたご家庭に対しアドバイスを行ったり、お子様との関わり方をご一緒に検討しております。そのため、ご相談をして下さったご家族様に対してに限定されており、ご利用されている全ご家庭様に向けての家族支援プログラムが不十分だったと思われれます。	今後は現在行っている個別のご相談を、随時ご対応できることをしっかりと周知してまいります。また、ご家族もご参加できる研修会等の情報把握をしっかりと行いご家族様への情報提供に努めてまいります。また、今後、事業所が主体となり家族支援プログラムを行える様ご検討してまいります。
2	まだ、父母会が立ち上がっていないこともふくめ、保護者同士の交流する機会が少なく、物理的な家族を含めた支援の機会が少ないと思われれます。	今年度で事業所が開設してから3年目となり、ようやく保護者様やごきょうだい様もご参加対象としたイベントを行う事ができました所です。ですが、まだまだ取り組み始めたばかりであり、お子様の入所時期によっては、交流イベントにご参加できずご満足頂けることができなかったと思われれます。	保護者様のアンケート結果では、夏祭りでご家族の交流ができ楽しかったというご意見も多数頂いております。今年度の取り組みをいかし、職員の負担も考慮しながら、保護者様、ごきょうだい様もご交流頂ける機会の提供を行ってまいります。
3	非常災害の備えや、定期的に避難、救出訓練を行っているかどうか保護者様への情報発信が弱かったと思われれます。	非常品の備蓄品の準備、定期的に災害想定訓練を実施しております。ですが、ご利用日や、ご出席状況、入所時期によりご利用されているすべてのお子様に対しての訓練を行うことが難しい状況でした。そのため、避難訓練へご参加できないお子様もおり情報提供が不十分だったと思われれます。	来年度も避難訓練を計画しております。その際は、より多くのお子様もご参加出来る様、スケジュールを組んでまいります。また、避難訓練だけではなく、災害時のご連絡方法や、備蓄品など広範な情報発信を行いご家族様がよりご安心出来るよう取り組んでまいります。